

# 平塚市民病院を受診された患者さまへ

当院では次の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、次のお問い合わせ先にご連絡ください。

承認番号	06-008	
研究課題名	Lichtenstein法とTAPP法における再発形式と再手術における術式選択について	
当院の研究責任者 所属及び氏名	所属	外科
	責任者氏名	藤崎 洋人
他の研究機関及び 研究責任者	研究機関名	該当なし
	責任者氏名	該当なし
本研究の目的	一般的に鼠径ヘルニア手術の再発率は1%程度とされる。当院が採用しているLichtenstein法とTAPP法は、アプローチや剥離層が異なるため、再発時の手術においては既往手術の影響が少ないことが想定される。そこで2つの術式における再発率や再発形式、再手術における実際の術式選択などの検討を行う。	
研究の方法 (使用する試料等)	【対象】2009年1月1日から2025年12月31日の間に、当院にて鼠径ヘルニアに対する手術を受けられた患者さま 【利用する情報】鼠径ヘルニアの治療経過等のカルテに記載している情報	
データ調査期間	2024年 10月 16日 ~ 2027年 12月 31日	
試料情報の他研究機関への 提供及び提供方法	<input type="checkbox"/> あり	(ありの場合の提供方法)
	<input checked="" type="checkbox"/> なし	
本研究の資金源 (利益相反)	<input type="checkbox"/> あり	(ありの場合の内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> なし	
個人情報の取り扱い	利用する情報から、患者さまを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際にも患者さまを特定できる個人情報は利用いたしません。	
お問い合わせ先	所属	医事課
	電話(内線)	0463-32-0015 (内線8144)
備考		